

項目番号	項目名	項目内容等
1	開講年度	
2	開講学期	前学期
3	開講学部等	General Education
4	時間割番号	
5	科目名[英文名]	コミュニケーション英語B
6	単位数	
7	担当教員[ローマ字表記]	
8	授業科目区分	
9	対象学生・対象年次	
10	授業題目	
11	授業のキーワード	コミュニケーション(communication),リスニング(Listening),スキル(skill),知識(knowledge)
12	授業の目的	英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。特にコミュニケーション英語Bでは、英語の音声上の特徴を理解し、特定の目的に応じた聞き取りができるようになることを目的とする。
13	授業の到達目標	受講者は授業を通じて、以下の事柄ができるようになることが期待される。 1. 英語と日本語の発音、イントネーション、リズムの違いを理解することができる。 2. 英語による指示や会話、ナレーションなどを聞き取り、理解することができる。 3. ボトムアップ的な聞き取りだけでなく、スキーマ(事前知識)を活性化させたトップダウン的な聞き取りができる。 4. リスニング力の向上に必要な語彙力を伸ばすことができる。
14	授業概要	リスニング力の育成に焦点を当てるが、4技能を有機的に結びつけ、それらを総合的に向上させる授業を行う。
15	授業スケジュール	1回目 ガイダンス(授業の目標や進め方、予習復習の重要性などの説明) 2回目 Starter: The sounds of English. 3回目 Unit 1: Work, relax, and play! 4回目 Unit 2: My schedule for Friday. 5回目 Unit 3: How's the weather there? 6回目 Unit 4: Looking for an apartment? 7回目 Unit 5: How do I use this camera? 8回目 Challenge & Review 1 9回目 Unit 6: A great price, today only! 10回目 Unit 7: Could you hold the line? 11回目 Unit 8: Why don't we get pizza? 12回目 Unit 9: Your attention, please! 13回目 Unit 10: Can you fill out this form? 14回目 Challenge & Review 2 15回目 期末テスト 注1) 学期期間中(6月4日(木)5時限～/夜間主は7時限～)に、英語統一試験としてGTEC(Global Test of English Communication) for Studentsを実施します。この試験は、成績評価の30%を占めるだけでなく、後期の授業(総合英語A, B)で習熟度別クラス編成を行う上での重要な資料になります。必ず、受験するようにしてください。 注2) 学期期間中に、適宜、小テスト(課題を含む)を行います。理解度に応じて、進度、および、扱うテーマを変更する場合があります。なお、毎回の授業で、次に何を行うかを指示します。
16	授業時間外学習にかかわる情報	授業前に、学習するユニットの予習を行うこと。授業後に、学習したユニットの復習を行うこと。
17	成績評価方法	授業中の活動評価ー20% 小テスト(課題を含む)ー20% 期末テストー30% GTECー30%
18	受講条件(任意)	(再履修クラスへの条件) 平成19-20年度入学で、「コミュニケーション英語B」未習得の学生。 注)Web履修登録後、人数調整のため登録クラスが変更される場合があります。4/8(水)に掲示板にてクラス分けを発表しますので、掲示を確認してから授業に出席して下さい。(※夜間主はクラス分け確認必要なし)
19	受講のルール(任意)	1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。
20	教科書	Real-World Listening(センゲージ)を使用します。初回の授業までに必ず、購入しておいてください。(ISBN:978-4-86312-145-4/Richard Blight etc./Cengage Learning/2009年)
21	参考書	-
22	教科書・参考書に関する補足情報	担当教員が適宜、指示します。
23	オフィスアワー	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
24	連絡先	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
25	参照ホームページ(任意)	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/
26	その他(任意)	外部試験による成績判定制度を利用することが出来ます。 申請資格がある希望者は、4/1~4/7の期間中に英語教育センター事務室で手続きを行ってください。